

**1 天草よかところ 一度はおいで 豊かな自然に包まれて イルカも群れる青い海  
夕日百選 心も染める 海のグルメに こぼれる笑顔**

※天草はととてもすばらしい所ですよ。まだおいでになっていない方は、とにかく一度はおいでください。天草は豊かな自然に恵まれています。特に海。青くきれいな海に囲まれていて五和沖にはミナミバンドウイルカが約200頭生息し、イルカウォッチング客で賑わっています。また、海に沈む夕日の眺めもすばらしく、日本夕日百選に3カ所（上天草市松島、天草市天草町、天草市牛深町）も選ばれています。海の幸も豊富で、新鮮な魚介類をふんだんに使った海のグルメを賞味された方は、その美味しさに思わず顔もほころぶことでしょう。

**2 天草よかところ 再びおいで 輝く歴史に包まれて 苦しみ救った鈴木代官  
教え守ったキリシタン 恐竜ロマンに 思いを馳せる**

※一度おいでになった方は、またおいでください。天草には、自然だけでなく輝かしい歴史があります。幕府の役人（代官）でありながら、農民の苦しみを救おうと幕府に石高半減を直訴した鈴木重成公は、天草島民に慕われ、神様として鈴木神社に祀られています。また、厳しい幕府の弾圧の中、キリスト教の教えを守り通し、明治時代に復活した多くの隠れキリシタンの信心深さと忍耐力には頭が下がります。天草の歴史を更にさかのぼると、肉食恐竜やアンモナイト、貝などの化石が発見され、太古の天草に思いを馳せるのも楽しいものです。天草全体がジオパークとして認定されています。

**3 天草よかところ みんなでおいで 文化の香りに包まれて 五足の靴も訪ねきた  
数ある窯元競い合い ハイヤのかけ声 ひびき合う**

※天草にたくさんの仲間を誘って来ててください。天草は、キリスト教の最高学府であるコレジオが置かれ、キリシタン文化、南蛮文化が開いたところです。明治期には、五足の靴（若き文学者5人：与謝野鉄幹、北原白秋、吉井勇、木下杢太郎、平野万里）も天草を訪れ、彼らのその後の文学活動へ天草での体験が大いに影響を与えています。また、天草には優れた陶器の原料（天草陶石）が出土し、陶器作りも盛んで、現在、数多くの窯元がそれぞれの特色を生かした作品づくりに励んでいます。船乗りの酒盛り歌から発祥したと言われるハイヤ節をバックに踊る勇壮なハイヤ踊りは、天草を元気づけていて、春（牛深）夏（本渡）に開催されるハイヤ祭りは、天草内外からの多くの参加者や観光客で賑わっています。

**4 天草よかところ 一緒に暮らそう 優しき人に包まれて もやいの心で結ばれる  
人情厚き天草人と ともに築こう 宝島**

※天草の人たちは、とても優しいので天草に住みついてみませんか。天草人は互助の精神（もやいという）が強く、とても人情深いので、よそから来た人もすぐに受け入れてくれます。自然、歴史、文化、人情に富んだ天草を「日本の宝島」として、一緒に築いていきましょう。